

野鳥(カラス・ハトなど)に エサをあげないで

私はペットでは
ありません



エサをあげないで！



なぜ、野生動物にエサをあげてはいけないの？

エサやり



過度に個体数が増える
人に馴れる



被害発生



駆除

野生動物は本来、自然の中で生活を営んでおり、自然界の食べ物が豊富な時期には個体数が増え、少ない時期には個体数が減ります。

人が野生動物に、自然の中で得られる食べ物の量を超える食べ物を与えると、個体数を過度に増やすことになります。

また、野生動物はエサをもらおうと人に馴れてしまい、人家のすぐ近くで生活や巣作りをするなど、人にとって様々な被害を発生させる原因にもなります。

このような野生動物が増えて、人に対する被害を発生させた場合は、やむを得ず駆除されてしまいます。

※エサやりによって、一箇所に多くの野生動物が集まると、動物間で病気が蔓延する原因となるので、野生動物にとっても、良いことではありません。

市環境政策課

連絡先：088-684-0784

※本チラシは、環境省等の野生鳥獣に関する啓発資料を参考に作成しています。